

<b>科目名 Course Title</b>	新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院教育コース		
<b>講義題目 Subtitle</b>	大学院特別演習：ハルトプライズチャレンジ		
<b>責任教員 Instructor</b>	谷 博文 [TANI Hirofumi] (大学院工学研究院)		
<b>担当教員 Other Instructors</b>	ロマーエヴァ マリーナ [LOMAEVA Marina] (高等教育推進機構) ホイットフィールド デールリー [WHITFIELD Dale Lee] (高等教育推進機構)		
<b>科目種別 Course Type</b>	新渡戸カレッジ独自科目		
<b>開講年度 Year</b>	2023	<b>期間 Semester</b>	2 学期
<b>授業形態 Type of Class</b>	演習	<b>単位数 Number of Credits</b>	2
<b>補足事項 Other Information</b>	-		
<b>キーワード Key Words</b>			
ハルトプライズ、SDGs、ソーシャルビジネス、起業家精神、社会的インパクト			
<b>授業の目標 Course Objectives</b>			
ハルトプライズ (Hult Prize) は、SDGs などの社会的課題を解決するための起業アイデアを争う国際的な学生コンペティションであり、数名からなる学生チームが毎年提示される課題に挑戦している。例年、10 月頃にクリントン元アメリカ大統領によって課題が提示され、キャンパスや地域での予選会とそれに関わる各種セミナーやワークショップ、プログラムへの参加を経て、翌年 9 月頃開催の世界大会で優勝チームが決定する。優勝チームには起業資金として 1 万ドルが与えられる。この演習授業では、ハルトプライズへの挑戦(ハルトプライズへのエントリー; チームによるプロジェクト立案と発表、各種イベントへの参加)を通じて、新渡戸カレッジが育成するリーダー人材の中で、特に「チェンジリーダー」になるための実践的取り組みを学ぶ。また、SDGs、ソーシャルビジネス、起業家精神への理解を深めるとともに、社会にインパクトを与えるプロジェクト構想の立案方法を体得する。			
<b>到達目標 Course Goals</b>			
ハルトプライズ北海道大学キャンパス大会に参加し、課題への取り組みと起業アイデアの立案、関連セミナーへの参加を通じて、			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会の問題に対する高度な共通認識を持ち、その解決に向けたチームでの取り組み方法を習得する。</li> <li>・課題解決に求められる革新的なアイデアを創出し、それをビジネスとして具体的に立案する方法を身につける。</li> <li>・説得力のあるプレゼンテーションスキルを習得する。</li> <li>・ソーシャルビジネスについて理解するとともに、起業家精神を身につける。</li> </ul>			
<b>授業計画 Course Schedule</b>			
学生からなる運営チームにより開催されるハルトプライズ北海道大学キャンパス大会(学内選抜大会)にエントリーし、各種イベントに参加するとともに、キャンパス大会での発表を行う。例年、下記の内容のワークショップやセミナーが開催されている。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度のハルトプライズテーマについて</li> <li>・今年度のハルトプライズ</li> <li>・チャレンジに関連する SDGs への理解</li> <li>・国連 SDGs についての学習</li> <li>・ソーシャルアントレプレナー(起業家)</li> <li>・社会的インパクトについて・ビジネス構想演習</li> <li>・チームワーク能力の強化</li> <li>・英語プレゼンテーション演習</li> <li>・効果的なビジネスピッチの準備法</li> <li>・チェンジリーダーについて</li> <li>・振り返りと次へのアクション</li> </ul>			
<b>準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework</b>			
<b>成績評価の基準と方法 Grading System</b>			
ハルトプライズに関する講義やイベントへの積極的な参加および最終レポートにより評価を行う。また、単位修得には以下の 3 つの条件を満たすことが必要である。なお、ハルトプライズ北海道大学キャンパス大会の運営側に参加する場合も単位習得が可能である。詳しくは担当教員までお問い合わせください。			
(1) 自分の属するチームがハルトプライズ学内予選に出場すること。			
(2) 学内予選時で発表したスライド資料およびハルトプライズ参加証明書のコピーを提出すること。			

(3) 最終レポートを提出すること(形式や期限については別途、履修者に指示する)。

#### **テキスト・教科書 Textbooks**

10月初めに公開される Hult Prize Challenge 資料

<https://www.facebook.com/hphokkaidouni/>

#### **講義指定図書 Reading List**

『社会をよくしてお金も稼げるしくみのつくりかた』(小暮真久著、ダイヤモンド社、2012年)

『ストーリーマッピングをはじめよう』(ドナ・リシャウ著、ビー・エヌ・エヌ新社、2016年)

これまでの北海道大学 Campus Director Report (日本語・英語)

#### **参照ホームページ Websites**

<https://www.hultprize.org/>

<https://www.facebook.com/hphokkaidouni>

#### **備考 Additional Information**

- ・本科目は、新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院教育コース履修生を対象に開講する。
- ・基礎プログラム在籍中にハルトプライズに参加したことのある学生、または運営に参画したことのある学生は単位を申請すること。詳細は担当教員までお問い合わせください。
- ・ハルトプライズの開催時期の変更等により、単位認定がオナーズプログラムの修了に間に合わない場合があります。修了要件を充足するために、本科目の履修を検討している場合には、責任教員(谷、[tani@eng.hokudai.ac.jp](mailto:tani@eng.hokudai.ac.jp))にご相談ください。